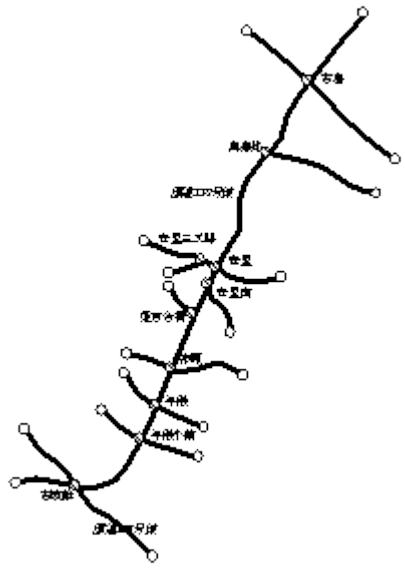
シミュレーションモデル適用事例シート

	大分類	道路施設	小分類	道路整備	シミュレーションモデル名	AVENUE

概要	適用事例名	那覇市国道 330 号連続立体化事業の効果検討
	目的・概要	那覇市における国道 330 号・安里交差点と安里南交差点を連続して立体交差にする場合の，幹線道路交通への影響を評価する.
	本事例におけるモデル適用上の特徴	

対象範囲及びネットワーク	対象範囲	南北に約 5km			対象時間帯	平日朝ピーク(7:00～10:00)	
	評価対象時期						
	対象道路網	一般街路ネットワーク					
	ネットワーク規模	ノード数	29	リンク数		起終点ノード数		総トリップ数
		一般街路ネットワーク		交差点数		信号交差点数	9	道路区間数
		自専道ネットワーク		分岐部数		出入口数		道路区間数
	特記事項						

（ネットワークの概略図面を添付）



入力データ	道路データ	単路部	リンク長、車線数、リンク容量、ジャム密度、自由流速度
		交差点部	飽和交通流率、右折専用レーン長、交差点内滞留台数
		合流部	
	信号制御	設定パラメータ	信号現示、オフセット
		作成方法	
	交通需要	設定単位	OD 交通量
		作成方法	センサス OD と交通量統計を用い，将来時の OD 表を作成した.
		空間単位	
		時間単位	15 分ごと
		車両属性区分	
	その他		

モデル設定項目	スキャン方式	periodic scan 方式,1秒／1スキャン
	パケットサイズ	1台／パケット
	経路選択原理	経路選択の必要がないネットワーク
	特記事項	

再現性検証	キャリブレーション	パラメータ	各交差点流入部の飽和交通流率
		方法	旅行時間および断面交通量が等しくなるようにパラメータを調整
	検証方法		旅行時間、断面交通量を用いた検証
	検証用データ取得方法		フローティング車両を走行させ，旅行時間サンプルを得た.

出力データ	国道 330 号南行きの旅行時間

記入者	所属機関・部署	(株)熊谷組 土木本部 社会システム部 交通システムグループ						
	電話	03-5261-5526	FAX	03-5261-9350			HP	http://www.kumagaigumi.co.jp/feature/its/escote.html

公表文献・資料等	